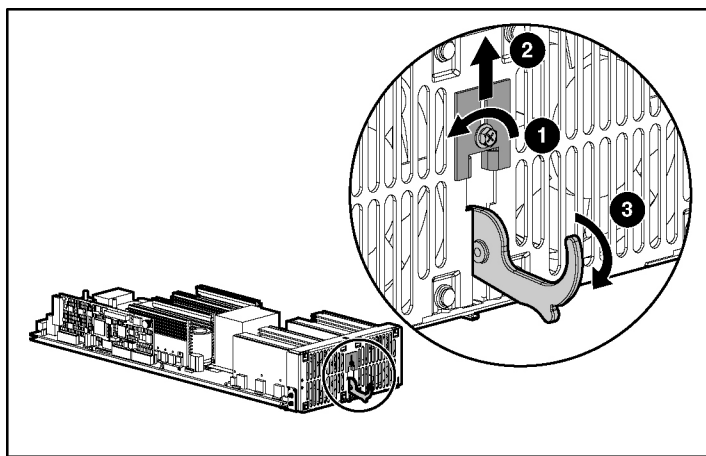


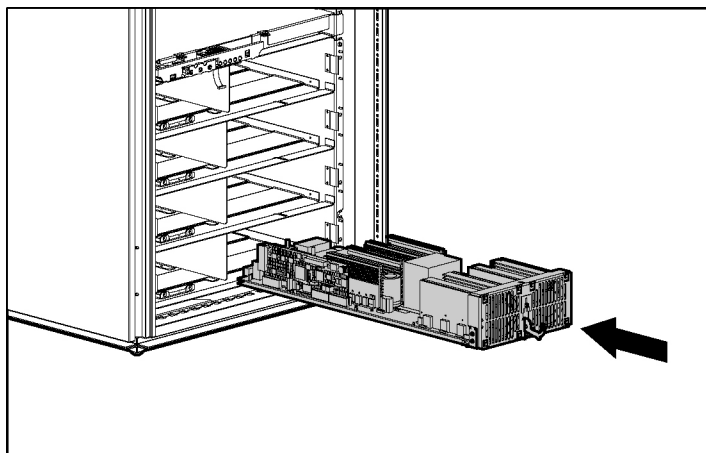
UPS R12000 XR電子モジュールの取り付け 最新情報のお知らせ

UPS R12000 XR電子モジュールを正しく取り付けるには、以下の手順に従ってください。

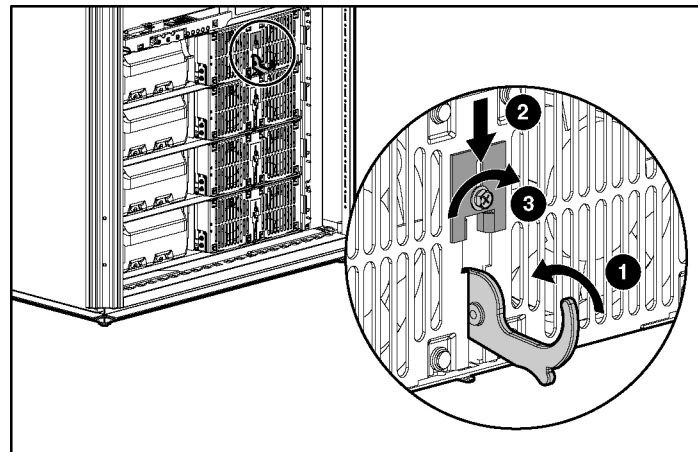
1. モジュールの正面にあるロック用パネルのプラス ネジの頭部を緩めます (1)。
2. ロック用パネルを上にはスライドさせます (2)。
3. モジュールの正面にあるラッチを、完全に解除される位置まで引き下げます (3)。



4. 電子モジュールをUPS本体の一番下の空きスロットへ挿入します。モジュールが本体に完全に固定されるまで、両手の親指で、モジュールの下隅をしっかりと押し込みます。ラッチは完全に解除された状態のままです。



5. ロック用パネルが上げられた状態であることを確認した後、電子モジュールの正面にあるラッチを閉じます (1)。
6. ロック用パネルをラッチ上まで、下にスライドさせます (2)。
7. ネジを締めます (3)。



重要：取り付け手順をすべて完了したら、UPSの電源を入れ、UPSのバッテリーを充電します。商用電源を最初に供給する際、「インバータ コウセイ フノウ」アラームが生成されることがあります。Onボタンを押して自動較正プロセスを開始してください。自動較正には約2~4分かかります。このプロセスを開始するまで、UPSはスタンバイモードのまま、アラームを鳴らし続けます。

© Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

初版 (2004年11月)
製品番号 383566-191

Printed in the US



383566-191